

平成31(皇紀2679)年4月17日

神奈川県総合教育会議
議長 黒岩 祐治 県知事殿
CC:桐谷 次郎 県教育長殿

教育を良くする神奈川県民の会
代表 新井 三男

新元号「令和」に関する学校長訓話について(要望)

1. 要望の要旨

第126代新天皇即位に伴い新元号「令和」となる、我が国の「一世一元の制」の歴史について、県下全学校での全校生徒全体朝礼で学校長から訓話をして戴きたい。

2. 要望の理由

来月(5月1日)から始まる新しい御世の元号も「令和」と決定して、皇太子殿下が第126代の新天皇に即位されます。豊かな日本の歴史や文化が世界で唯一の元号を保持する国家として、天皇を戴く日本国が、途切れることなく独立を保ち続けたことを示します。

昭和54年6月6日の元号法の成立により、「元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とされました。

日本初の元号は飛鳥時代、第35代皇極天皇(645年)に制定された「大化」でした。そして次の御世の元号「令和」まで計248の元号となります。「一世一元の制」は明治の改元以来であるが時代を区切り、連続性の中で過去と現在を繋ぐ役割を果たしている元号の歴史と、そこに込められた祖先の思いを振り返って見なければなりません。

この度の元号の出典が、初めて日本国書(最古の歌集)「万葉集」から引用されました。天平の薫りを平成に蘇らせる言葉の力、文化の創造力に、心動かされます。

我が国の次の世代を背負って立つ孫達世代(児童・生徒)には、日本の歴史と伝統を誇り、日本国の歴史を深く読み取り感じ、この日本国の価値観を足場に力強く立ち上がり、祖国への信頼と誇りを矜持して世界の絵舞台で活躍して貰いたいです。

県下の県立高等学校143校並びに各市町村教育委員会(小・中学校公教育現場)に対し、連休明けの全校生徒全体朝礼で、各学校長よりこの歴史の訓話をする旨の通知を発して戴きたい。

以上

平成31(皇紀2679)年4月17日

横浜市総合教育会議
議長 林 文子 市長殿
CC:鯉淵 信也 市教育長殿

教育を良くする神奈川県民の会
代表 新井 三男

新元号「令和」に関する学校長訓話について(要望)

1. 要望の要旨

第126代新天皇即位に伴い新元号「令和」となる、我が国の「一世一元の制」の歴史について、市内全学校での全校生徒全体朝礼で学校長から訓話をして戴きたい。

2. 要望の理由

来月(5月1日)から始まる新しい御世の元号も「令和」と決定して、皇太子殿下が第126代の新天皇に即位されます。豊かな日本の歴史や文化が世界で唯一の元号を保持する国家として、天皇を戴く日本国が、途切れることなく独立を保ち続けたことを示します。

昭和54年6月6日の元号法の成立により、「元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とされました。

日本初の元号は飛鳥時代、第35代皇極天皇(645年)に制定された「大化」でした。そして次の御世の元号「令和」まで計248の元号となります。「一世一元の制」は明治の改元以来であるが時代を区切り、連続性の中で過去と現在を繋ぐ役割を果たしている元号の歴史と、そこに込められた祖先の思いを振り返って見なければなりません。

この度の元号の出典が、初めて日本国書(最古の歌集)「万葉集」から引用されました。天平の薫りを平成に蘇らせる言葉の力、文化の創造力に、心動かされます。

我が国の次の世代を背負って立つ孫達世代(児童・生徒)には、日本の歴史と伝統を誇り、日本国の歴史を深く読み取り感じ、この日本国の価値観を足場に力強く立ち上がり、祖国への信頼と誇りを矜持して世界の桜舞台で活躍して貰いたいです。

貴市公教育現場(小学校・中学校)に対し、連休明けの全校生徒全体朝礼で、各学校長よりこの歴史の訓話をする旨の通知を発して戴きたい。

以上

平成31(皇紀2679)年4月17日

川崎市総合教育会議
議長 福田 紀彦 市長殿
CC:渡邊 直美 市教育長殿

教育を良くする神奈川県民の会
代表 新井 三男

新元号「令和」に関する学校長訓話について(要望)

1. 要望の要旨

第126代新天皇即位に伴い新元号「令和」となる、我が国の「一世一元の制」の歴史について、市内全学校での全校生徒全体朝礼で学校長から訓話をして戴きたい。

2. 要望の理由

来月(5月1日)から始まる新しい御世の元号も「令和」と決定して、皇太子殿下が第126代の新天皇に即位されます。豊かな日本の歴史や文化が世界で唯一の元号を保持する国家として、天皇を戴く日本国が、途切れることなく独立を保ち続けたことを示します。

昭和54年6月6日の元号法の成立により、「元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とされました。

日本初の元号は飛鳥時代、第35代皇極天皇(645年)に制定された「大化」でした。そして次の御世の元号「令和」まで計248の元号となります。「一世一元の制」は明治の改元以来であるが時代を区切り、連続性の中で過去と現在を繋ぐ役割を果たしている元号の歴史と、そこに込められた祖先の思いを振り返って見なければなりません。

この度の元号の出典が、初めて日本国書(最古の歌集)「万葉集」から引用されました。天平の薫りを平成に蘇らせる言葉の力、文化の創造力に、心動かされます。

我が国の次の世代を背負って立つ孫達世代(児童・生徒)には、日本の歴史と伝統を誇り、日本国の歴史を深く読み取り感じ、この日本国の価値観を足場に力強く立ち上がり、祖国への信頼と誇りを矜持して世界の桜舞台で活躍して貰いたいです。

貴市公教育現場(小学校・中学校)に対し、連休明けの全校生徒全体朝礼で、各学校長よりこの歴史の訓話をする旨の通知を発して戴きたい。

以上

平成31(皇紀2679)年4月17日

相模原市総合教育会議
議長 本村 賢太郎 市長殿
CC:野村 謙一 市教育長殿

教育を良くする神奈川県民の会
代表 新井 三男

新元号「令和」に関する学校長訓話について(要望)

1. 要望の要旨

第126代新天皇即位に伴い新元号「令和」となる、我が国の「一世一元の制」の歴史について、市内全学校での全校生徒全体朝礼で学校長から訓話をして戴きたい。

2. 要望の理由

来月(5月1日)から始まる新しい御世の元号も「令和」と決定して、皇太子殿下が第126代の新天皇に即位されます。豊かな日本の歴史や文化が世界で唯一の元号を保持する国家として、天皇を戴く日本国が、途切れることなく独立を保ち続けたことを示します。

昭和54年6月6日の元号法の成立により、「元号は、皇位の継承があった場合に限り改める」とされました。

日本初の元号は飛鳥時代、第35代皇極天皇(645年)に制定された「大化」でした。そして次の御世の元号「令和」まで計248の元号となります。「一世一元の制」は明治の改元以来であるが時代を区切り、連続性の中で過去と現在を繋ぐ役割を果たしている元号の歴史と、そこに込められた祖先の思いを振り返って見なければなりません。

この度の元号の出典が、初めて日本国書(最古の歌集)「万葉集」から引用されました。天平の薫りを平成に蘇らせる言葉の力、文化の創造力に、心動かされます。

我が国の次の世代を背負って立つ孫達世代(児童・生徒)には、日本の歴史と伝統を誇り、日本国の歴史を深く読み取り感じ、この日本国の価値観を足場に力強く立ち上がり、祖国への信頼と誇りを矜持して世界の桜舞台で活躍して貰いたいです。

貴市公教育現場(小学校・中学校)に対し、連休明けの全校生徒全体朝礼で、各学校長よりこの歴史の訓話をする旨の通知を発して戴きたい。

以上